



市民提案型協働のまちづくり支援事業  
も っ と  
**Mottoおび広がる  
プロジェクト**

**問い合わせ** 市民活動課（市庁舎3階、☎65・4130）

～まちづくりの一步はここから～

市民が提案するまちづくりのアイデアを市民が審査し、行政が事業に必要な費用を補助します。  
子育て、観光、スポーツなど多様な分野のアイデアを募集しています。  
一歩が踏み出せず悩んでいる人も担当者が相談に応じますので、気軽に連絡してください。



《令和7・8年度採択》  
帯工わくわく倶楽部  
「帯工わくわくフェス」の様子

「好き」や「得意」を生かしたい！

より良いまちづくりに貢献したい！

？  
何から始めればいいの？

**あなたの「やってみたい」を応援**

やりたいことやアイデアを、一緒に形にしてみませんか？





《令和7年度採択》  
とかち高校軽音楽振興会トカチューン  
ユースフェストとかち  
「Youth Fes Tokachi 2025」の様子



令和7年度の活動の様子を市民ホールに展示します

**展示期間**  
8月10日(月)～14日(金)

**令和9年度の取り組みを募集します**

**対象団体** 市内に活動拠点を有するか市内で活動する、5人以上（うち2人以上が市内在住・在勤・在学者）の団体

**募集期間** 8月3日(月)～9月30日(水)

**募集事業**

| 部門      | スタートアップ部門                   | ステップアップ部門                     |
|---------|-----------------------------|-------------------------------|
| 補助額(上限) | 1団体10万円                     | 1団体20万円                       |
| 補助対象事業  | 意欲とアイデアを生かし、試行的な取り組みに挑戦する事業 | 活動実績を生かし、地域課題の解決や地域活性化に取り組む事業 |

**応募方法** 市民活動課へ事前に連絡の上、申請書を直接提出してください。詳細は募集要項で確認できます。  
募集要項は市民活動課、市民活動交流センター（西4南9、北海道新聞社帯広ビル内）、各コミセンで配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。

市ホームページID.1003640





和牛の祭典が十勝にやってくる！  
**全国和牛能力共進会  
まであと1年**

和牛の次なる1歩は北の大地から  
全国和牛能力共進会北海道大会  
和牛の祭典2027

市ホームページID.1015746



**問い合わせ** 農政課（川西町基線61、☎59・2323）

全国和牛能力共進会とは

全国和牛能力共進会（以下「和牛全共<sup>ぜんぎゅう</sup>」）は、5年に一度開催される国内最大規模の和牛の品評会です。  
第13回となる今回は、令和9年8月に、帯広市と音更町を舞台に開催され、約38万人もの来場が見込まれています。  
和牛全共では、全国から選び抜かれた優秀な和牛が、肉質や脂肪の質を競う<sup>にくぎゅう</sup>「肉牛の部」（帯広市開催）と、姿・形を競う<sup>しゆぎゅう</sup>「種牛の部」（音更町開催）に分かれて、その優秀性を競います。



審査の様子(肉牛の部)



審査の様子(種牛の部)

**第13回全国和牛能力共進会北海道大会の開催概要**

**期間：**令和9年8月26日(木)～30日(月)の5日間  
**場所：**帯広市・音更町にある四つの会場  
※詳しくは和牛全共ホームページをご確認ください。



和牛全共  
ホームページ

十勝・帯広のブランド和牛について知ろう！

 十勝・帯広の和牛生産のあらまし

十勝における和牛生産は、今から75年前（昭和26年）の導入が始まりとされ、広大な土地と豊かな自然環境、そして和牛生産者のたゆまぬ努力の積み重ねにより、日本有数の和牛の産地へと発展しました。  
現在、帯広市内には、下表のとおり乳牛を超える約1万2000頭の和牛がいます。

表：牛の種類と頭数など

| 分類  | 主な役割        | 種類         | 頭数     |
|-----|-------------|------------|--------|
| 乳用牛 | 生乳（牛乳）を生産する | ホルスタイン種など  | 約8千頭   |
| 肉用牛 | 食肉になる       | 和牛（黒毛和種など） | 約1万2千頭 |
|     |             | 交雑種、乳用種など  | 約1万8千頭 |

 地域が誇る四つのブランド和牛

和牛とは、限られた日本固有の4品種だけを指す呼び名で、「日本で育った牛」全般を指す国産牛とは異なります。その代表が、きめ細かな霜降りが自慢の「黒毛和種」です。帯広市には、この黒毛和種のブランド和牛が4銘柄あります。下のロゴを目印に、スーパーなどで探してみてください。



十勝和牛



雪美和牛



十勝めっぶく和牛



とかちポロシリ和牛

9月のふるさと給食では、帯広産の和牛を使用したメニューが提供されるほか、とかちマルシェ（9月4日～6日開催予定）などの食のイベントでも味わうことができます。  
詳しいイベント情報は、広報おびひろ9月号お知らせ欄で紹介予定です。



第13回全共北海道大会マスコットキャラクター 和ぎゅりー